

日田木青会だより

2024
令和5年度
3月号

日田木材協同組合 青壮年会事務局
日田市大字東有田字新山 2776-6
TEL: 0973-24-2167

一年を振り返って

コロナウイルスの影響も薄れ、
久しぶりに対面事業が可能に。



令和5年度、研修委員会の委員長を務めました、末金です。
今年度はコロナウイルスの影響が薄れ、対面での事業を開催することができました。夏休みには子供たちを対象に木工教室を行い、秋には木と暮らしのフェアで再度木工教室を開催しました。材料が予定より早くなるほど、多くの参加者に来ていただき、親子で協力してイスキットを作る姿を見て、大変嬉しく思いました。

来年度以降も楽しみにしている子供たちがたくさんいると思うので、開催を続けていければと思います。

研修委員長／末金洋行

会長挨拶



あつという間の一年

令和4年度日田木青会の会長を務めさせて頂きました安心院です。一年間ご協力頂きましてありがとうございます。
さて、この一年間あつという間でした。活動内容としては木造建築推進セミナーや奉仕活動等、様々なイベントに参加させて頂きました。

特に夏休みを始めた木工教室は計3回開催し、私共も驚くほど大変多くの来場者で賑わいました。これもコロナ禍の収束の側面が世の中に浸透した証だと感じています。

また、木青会員の参加率も大変高く、大変有意義な活動ができた一年になったかなと感じております。

多くの方のご協力で、
一年間の務めを終えることができました。



今年度から、自主制作していた「木青会通信」を業者に委託することになりました。その理由は、会員数の減少により、増加した会員への負担を軽減するためです。

一年間を通じてさまざまなイベントが行われました。そのイベントに参加しながら、忙しい中でも記事を執筆してくださったり、SNSに投稿してくださった会員の皆様、そしてスケジュール管理や写真整理などでサポート頂いた事務局皆様のご協力のおかげで、一年間の務めを終える事ができました。

心より感謝いたします。ありがとうございました。

広報委員長／今井孝治

9月20(水) 大原神社

大山祇神社清掃活動



9月20日大原神社の大山祇神社の清掃活動を行いました。放生会前というタイミングで清掃活動を行い多くの人が参加するため山の神も喜んでくれたのではないのでしょうか。

ご神体を祭る杜も雨風に晒されて小さなゴミや汚れが有リタオルで何度も水拭きし綺麗に仕上げる事が出来ました。

最後にこれからも山と住民を見守り続けてくれるよう御参りし清掃活動を完了しました。

記事／権藤敏裕



新入会員を募集しております！お気軽にお問合わせください！



日田木材協同組合 TEL 0973-24-2167 日田市大字東有田字新山2776-6

<https://www.facebook.com/日田木青会> -1624971187771643/

日田木青会

検索



10月21(土)・22(日) 別府市

大分県農林水産祭 「おおいたみのりフェスタ」

木工教室が大盛況！

大分県農林水産祭「おおいたみのりフェスタ」が10月21日(土)・22日(日)に別府市の別府公園で開催されました。天候にも恵まれ農林部門や水産部門多数の出店があり大勢の人で賑わっていました。

大分県木青連はイスキットを一五〇セット(一日七五セット)用意して木工教室を実施しました。待ちが出る程の大盛況で2日間両日共にお昼頃には完売しました。参加者のほとんどは家族連れであり、親子で木工教室で椅子を作る楽しい思い出ができたことを願っています。

記事／今井孝治



11月25(土) 福岡市

九木青九州会員六〇周年記念福岡大会

台湾木材業界からも参加 二〇〇名超の参加者

11月25日に、九州木材青壮年連合会九州会員60周年記念福岡大会がランドハイアット福岡にて行われました。

記念式典には、多くの来賓に加え歴代会長やOB、また昨年から交流している台湾の木材業界の方々も出席し、盛大に開催されました。その後の記念講演や懇親会も二〇〇名を超える多くの参加者で賑わいました。



令和7年度には、大分に九木会長の輪

番が回ってきます。またそれに合わせて九州大会も大分の地で行われます。私自身もその年が木青会卒業の年となるので、最後に楽しい思い出となるよう、会員一同力を合わせて盛り上げていきたいと思っています。

最後に、圓佛会長はじめ九木青役員の皆様、主管した福岡県木材青壮年連合会の皆様、大変お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。

記事／小田裕一郎

12月3(日) パトリア日田

木と暮らしのフェア・木工教室

12月3日(日)パトリア日田で開催された「第14回日田の木と暮らしのフェア」にて木工教室を開催しました。急に肌寒い天気となり、来場者はいつもより少なかったものの、用意した20セットのイスキットは開始から2時間ほどで完売し、大盛況のうちに終了しました。

夏休みの木工教室とは異なり、お子様だけでなく様々な方が来場するイベントでしたので、老若男女を問わず幅広い層の方に椅子づくりを通して木に触れる良い機会と感じました。



初めて釘を打つ方も多く、最初

は恐る恐るでしたが、完成する頃には金槌の扱いにも慣れ、上手に釘を打っていました。「失敗した所も良い思い出になるよ」と、笑顔で完成した椅子を抱えて帰っていく姿を見て、開催して良かったと思いました。

来年以降も開催し、できるだけ多くの方が木と直接触れ合える場となればと願っています。

記事／杉林敏宣